

## 人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

<b>試料・情報の利用目的及び利用方法</b>	<b>研究の名称</b> 同一頭蓋内出血患者の死前・死後 CT 画像を用いた画像中血腫量の変化の比較
	<b>研究の対象</b> 2010 年 1 月から 2023 年 6 月まで浜松医科大学医学部附属病院にて頭部 CT で頭蓋内出血を指摘され、その後亡くなった方。
	<b>研究の目的</b> 日本では、年間多くの方が脳出血やくも膜下出血で亡くなっています。脳出血やくも膜下出血は、生前と同様に死後においても頭部 CT で確認することができ、死因の推定においても利用されています。 死後の CT 画像は、生前の時と比べて変化することが知られています。頭部 CT 画像においては、外傷性の硬膜下血腫に関して、死後の CT 画像で出血量が減少することが示唆されています。一方で、病気での脳出血やくも膜下出血に関しては、死後、病変部位がどのように変化するかまだ分かっていません。本研究では、研究対象となった方の CT 画像を解析し、生前と死後で脳出血やくも膜下出血の出血量や出血部位の濃度がそのように変化するかを調べることを目的としています。
	<b>研究の期間</b> 研究機関の長による実施許可日 から 2024 年 12 月まで
	<b>利用又は提供を開始する予定日</b> 研究機関の長による実施許可日
<b>他の機関に提供する場合には、その方法</b> 浜松医科大学から外部へのデータの提供は行いません。	

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

<p><b>利用し、又は提供する試料・情報の項目</b></p>	<p>研究に使用する試料・情報 身体所見、病歴、治療歴、検査結果、CT 画像等</p>
<p><b>利用する者の範囲</b></p>	<p>機関名および責任者名 浜松医科大学 法医学講座 長谷川弘太郎</p>
<p><b>試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</b></p>	<p>浜松医科大学 法医学講座 長谷川弘太郎</p>
<p><b>試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）</b></p>	<p>あなたの情報を研究に使用することや、あなたの情報を他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。</p>
<p><b>資料の入手または閲覧</b></p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p><b>情報の開示</b></p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>
<p><b>問い合わせ先</b></p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： 再生・感染病理学講座</p>

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

担当者： 湯山健太

TEL： 053-435-2239